

食品バイオ講演会 開催のご案内

～ 食機能と健康：九州地域からの提案 ～

この度、地域の産学官交流事業の一環として、佐賀大学・産学官連携推進機構のご協力を得て、JSTイノベーションプラザ福岡の主催で、下記のとおり「食品バイオ講演会」を開催いたします。

食品分析に基づいた、新規な食品機能の解明と利用を主題としています。

1. 日時：平成22年1月29日(金) 13:30～18:00
2. 場所：独立行政法人科学技術振興機構 JSTイノベーションプラザ福岡 2階セミナー室
(福岡市早良区百道浜3-8-34)
3. 申込方法 FAX〔092-851-8230〕又はEメール〔info@fukuoka.jst-plaza.jp〕 先着60名
4. 参加料 聴講無料(交流会参加費 1,000円)

5. プログラム

(1) 13:30～13:40 主催者挨拶 (JSTイノベーションプラザ福岡 館長 持田 勲)

(2) 13:40～13:50 はじめに：食と健康 柳田 晃良(佐賀大学 農学部 教授)

(3) 13:50～14:20 演題「サトウキビ由来の機能性成分とサトウキビの新たな加工利用」
講師 和田 浩二(琉球大学 農学部 教授)

沖縄特産の黒糖に含まれるポリフェノール、ポリコサノールといったサトウキビ由来の機能性成分の分析とサトウキビの部位別加工(ケーンセパレーションシステム)による糖素材の開発や副産物の利用について紹介する。

(4) 14:20～14:50 演題「未利用資源を活用した機能性を有する混合発酵茶の開発」
講師 田中 一成(長崎県立大学シーボルト校 看護栄養学部 教授)

未利用資源の三番茶葉とピワ葉を混合揉捻した発酵茶を開発した。この発酵茶は、味や香りに優れ、血中中性脂肪濃度や体脂肪を減少させる作用を有しており、発酵茶に含まれる紅茶ポリフェノールが小腸からの脂肪の吸収を抑制することにより効果を発現する。この発酵茶を製品化し、長崎県内での販売を開始した。本講演では、発酵茶開発から研究、販売に至るまでを紹介する。

(5) 14:50～15:20 演題「チーズの科学:熟成と機能」
講師 井越 敬司(東海大学 農学部 教授)

チーズは栄養的に優れ、そしてとても美味しい食品として認められてきたが、三次機能についてはほとんど明らかにされていない。チーズに認められるACE阻害活性、抗酸化活性、ガン細胞増殖抑制活性、ピフィズス菌増殖促進活性等の機能について説明する。

< 休憩 >

(6) 15:30～16:00 演題「佐賀県農産物のメタボリックシンドローム予防作用」
講師 柳田 晃良(佐賀大学 農学部 教授)

佐賀県は農産物供給基地として重要な位置を占めている。タマネギは全国第2位、大豆第4位、お茶第9位、ハウス柑橘第1位その他、海苔、ムキタケ、鶏肉、機能性脂質などである。これまでの研究で、それらの食品材にはメタボ予防成分を多く含有することを報告してきた。例えば、タマネギ含硫化合物シクロアリンは肝臓MTPを阻害して高脂血症を予防する作用を示す。本講演では肥満、高脂血症、高血圧、糖尿病などのメタボリックシンドロームを予防する食品成分について紹介する。

(7) 16:00～16:30 演題「ブランド鶏の開発を通じた産学連携」
講師 大橋 公平(株式会社ヨコオ 商品開発部 部長)

株ヨコオが佐賀を中心に飼育を行い、加工・販売を行っているブランド鶏“みつせ鶏”は、1988年の開発着手時から佐賀大学との共同研究を開始。94年にマーケットデビューを果たし、現在では極まる味と風味を支持されブランド鶏としての位置を確立した。最近では、みつせ鶏の未利用部分から抽出

したチキンペプチドにメタボ予防の効果があることが大学との研究でわかった。みつせ鶏の特徴とこれからの機能性への期待について紹介する。

(8) 16:30～17:00 演題「ペプチド機能の最前線」

講師 松井 利郎(九州大学 農学研究院 准教授)

低分子ペプチドについては、これまでに抗高血圧作用が明らかとなっているが、その他の生理作用については十分な解明までには至っていない。そこで、本講演では低分子ペプチドの吸収動態と組織血圧調節系に対する作用解明を通して、ペプチド機能の多様性を述べたい。

(9) 17:00～17:10 おわりに 柳田 晃良(佐賀大学 農学部 教授)

(10) 17:15～18:00 交流会(参加費1,000円)

6.主催:(独)科学技術振興機構 JSTイノベーションプラザ福岡

7.協力:佐賀大学 産学官連携推進機構

8.協賛:日本栄養・食糧学会 九州・沖縄支部、日本食品科学工学会 西日本支部
日本農芸化学会 西日本支部

9.後援:九州農政局、農研機構九州沖縄農業研究センター、九州バイオリサーチネット
九州食料産業クラスター連絡協議会、九州地域バイオクラスター推進協議会
佐賀県、佐賀県食品産業協議会、健康ふうど佐賀研究会
福岡県バイオ産業拠点推進会議

10.お問合せ先

JSTイノベーションプラザ福岡(担当:遠藤、福本、堀)

電話:092-851-8198 FAX:092-851-8230

E-mail:info@fukuoka.jst-plaza.jp

11.アクセス;

当プラザ福岡のホームページ <http://www.fukuoka.jst-plaza.jp/> をご参照ください。

公共交通機関をご利用ください。お車で越しの方は近隣の民間駐車場をご利用ください。

食品バイオ講演会 参加申込書

～ 食機能と健康:九州地域からの提案 ～

送付先: JSTイノベーションプラザ福岡 FAX 092-851-8230

E-mail info@fukuoka.jst-plaza.jp

日時:平成22年1月29日(金) 13:30～18:00

場所: JSTイノベーションプラザ福岡 2階セミナー室

会社名・団体名・所属名	役職	お名前	交流会 (参加費:1,000円)	連絡先 (電話/Email)
			参加・不参加	
			参加・不参加	